

消防職員男性用制帽（冬）仕様書

富士山南東消防本部

- 1 品 名 冬制帽（男性用）
- 2 規 格 別紙仕様書のとおり
- 3 数 量 8 個
- 4 納入期限 令和2年3月19日（木）
- 5 納入場所 富士山南東消防本部 総務課
- 6 サイズ 落札業者の用意するサイズ取り用のゲージ帽を使用し、各個人を採寸すること。

第1 総則

1 目的

この仕様書は、富士山南東消防本部（以下「当本部」という。）において購入する消防職員用の冬制帽について、必要な事項を定めることを目的とする。

2 概要

冬制帽は、消防職員が着用する物件であり、消防活動に適するものであること。

3 冬制帽の条件

この冬制帽に使用する材料・付属品は、全般にわたって十分に検査が行われ、この仕様書のすべてを満たし、仕上がりが優良な製品であること。

4 その他

この仕様書の内容について、疑義が生じた場合は、消防本部と協議の上、解決すること。

第2 仕様

1 使用材料

（1）生地一般

ア 原糸は糸ムラ、番手ムラ、撚りムラ等の目立たない良質のものを使用すること。

イ 織上がりは均正で、織キズ、糸節、汚れ等の欠点のないものでなければならぬ。

（2）表生地

日本毛織 600E紺
ウール 100%

（3）縫糸

表生地と同系色でポリエステル100%の30番及び50番とする。

（4）顎紐

指定色のクルミ型とし両端には、金色の消防官徽章（15mm ネジ足式）を付ける。

（5）前章

本体の共生地で台座を包み、モール製の銀色消防官徽章を中心にし、左右に金色の8枚葉を付けたものを縫い付ける。

（6）スベリ

黒色のポリウレタンとし、活性炭含浸素材とする。

（7）庇

指定色のレザー仕上げとする。

（8）周章

指定色の網蛇腹を使用する。上下を折り返しし、使用幅40mmになるよう仕上げる。

(9) 前立

鋼線 2 本入りのものを使用し、枠及び天井パッキンは、ポリエチレン製とする。

2 縫製

(1) 一般的事項

- ア 各部の縫合いは、優良で縫い代が適当であること。
- イ 縫い目の飛び、縫いはずれがないこと。
- ウ 糸調子は、縫い目が優良で、縫い曲がりのないこと。

(2) その他

- ア 天井は汚損よけのビニールシート（指定サイズ）を縫い付け、名札入れポケットを接着する。
- イ マチ縫いは前面 2 枚、後面 2 枚を縫い合わせ、両端に飾りミシンをかける。前面にマチ芯を入れ、裏地を縫い付ける。
- ウ 通風穴は、マチの両側に指定色の鳩目穴各 2 個を付ける。
- エ 特に形状全体の優美さに留意すること。

第 3 補 則

1 梱 包

各個人ごとにビニール袋に収納すること。

サイズ

55 cm～62 cm規格で 1 cm 間隔とし、規格外のサイズにたいしても対応する事。(誤差± 1 cm)

